

ダンス授業レポート Vol.2

取材協力：岡山県 高陽中学校さま

「ただ踊る」だけは、退屈すぎる！ ～全員発表の授業で、生徒に一体感が生まれた～

2011年度より順次必須化となった学校でのダンス授業。
「リズムダンス」という今までになかったジャンルの授業をいかに進めようか、現場の先生方で創意工夫されているかと思います。
今回は、カンコー学生服が無償提供している『くるくるダンス』DVDを活用し、ダンス授業に取り組みされた先生にインタビューさせていただきました。

『くるくるダンス』との出会い



ダンス授業を行うに当たり、一番重要なのは「子どもたちの集団としての成熟度」。机に向かう通常の座学とは違い、ダンスは人前で自己表現するもの。踊るのが好きな子や得意な子もいれば、人前で踊るなんてとんでもないという子もいる。

学年やクラスごとに違う子どもたちの雰囲気を、どうクリアしていくか、今まで行ってきた創作ダンスの授業でも苦労してきました。

そんな時、学校に届いたのが『くるくるダンスの教材 DVD』。生徒たちに親しみやすい明るい音楽や覚えやすいメロディー、そして個人だけでなくペアになって踊る点、手も足も使う点など必須項目が巧みに組み合わせられていること、難易度も含めてこれは使えると思いました。



授業での工夫点



授業の最後に「グループ単位」での発表会を持ち、生徒同士でお互いに採点（評価）させる仕組みにしました。ゴールが明確になることで生徒が本気になって取り組む動機づけになり、生徒同士で教えあうなどコミュニケーションも活発になりました。



ダンス授業を終えて

ダンス授業で自主性やコミュニケーション能力が向上すると集団としての成熟度が増し、ダンス授業だけでなく学校生活全体でプラスに働きます。
今回の発表会で一番の歓声があがったのは、普段目立たない子がダンスで側転したシーン。本人も歓声にビックリしていましたが、嬉しそうでした。
相手を認めること、自分が認められることで、集団の成熟度が高まっていくんだなと実感します。



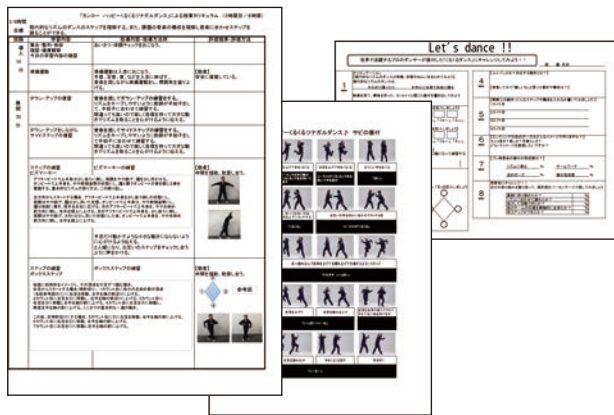
ダンス授業の不安、くるくるダンスが解決します！

ダンス授業をサポートする教材をご用意しております（無償）



『くるくるダンス』教材 DVD

実際の動きを映像で細かく解説しており、ダンスのポイントバッチリ覚えられます。また、チャプターで見たい部分だけを見ることも。紙製の振付シート付。



『くるくるダンス』専用カリキュラム

授業時間（8 時限）を想定したオリジナルプログラム。生徒がダンス授業の進捗や振り返りを確認できるようにワークシートも付いています。



ダンス CD

準備（アップ）から使えるビート音をはじめ、有名曲も多数収録。ダンスインストラクターの意見を取り入れたダンスにはもってこいの一枚です。



くるくるダンスコンテスト (WEB)

練習した集大成として発表の舞台をご用意しております。応募は、携帯などで撮影した動画を YouTube にアップする方法と、DVD など記録メディアで郵送する 2 種類。豪華賞品をご用意しておりますので、ふるってご応募ください。

お使いいただいた先生の声

- ・「すぐに覚えられない」難易度が、逆にちょうどいい！
- ・ペアになって踊る構成なので、生徒たちの間でコミュニケーションが生まれた。
- ・口ずさんで踊れる楽曲だったので、練習しやすかった。
- ・見本（DVD）があったので、わかりやすい。

